

符号理論特論 (Advanced Coding Theory) 達成度評価リスト

2023 年度(令和 5 年度)

到達目標	レベル 3	レベル 2	レベル 1	備考
1. 原始多項式によりガロア体の多項式表現, ベクトル表現を計算することができる. (A-1)	原始多項式によりガロア体の多項式表現, ベクトル表現を正しく計算し, 作表することができる.		原始多項式によりガロア体を生成する手順を説明できる.	
2. 情報系列をリード・ソロモン符号により符号化することができる. (A-1)	生成多項式により, 符号化することができる, 検算を実行することができる.	生成多項式により, 符号化することができる.	生成多項式による剰余を計算することができる.	
3. 受信系列をリード・ソロモン符号により復号することができる. (A-1)	誤り訂正能力を超えた誤りに対して復号アルゴリズムを正しく実行することができる.	誤り訂正能力範囲内の誤りに対して復号アルゴリズムを正しく実行することができる.	生成多項式によりシンδροームを計算することができる.	

※原則として, 全ての到達目標に対して, レベル 1 以上を合格とします.

■学位授与の方針

A-1.【幅広い専門的知識・技能】 情報工学とそれに密接に関連する工学に対する幅広い専門的知識・技能を融合し、技術課題解決に向けた方策を思考するための判断力を身に付けている。